

## 学校関係者評価報告書

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学校経営            学校からの情報が確実に届いているかについて、地道で気長な努力の継続が望まれる。            P T A総会・保護者懇談会の出席率が昨年より向上している。進路ガイダンスなどを取り入れるなど、工夫がみられ、成果が出ている。            読ませたい書籍と生徒が読みたい書物とのギャップの解消について努力が必要ではないか。</p> <p>(2) 学習指導            教科指導の充実について、C評価を早急にB評価に持って行く努力が必要ではないか。            生徒の家庭学習の時間の増加と学力向上（小テスト等）が連動し、指導の成果が出ている。</p> <p>(3) 工業教育            資格取得、検定試験合格、ものづくりコンテスト等での入賞など、工業高校の専門性を生かした各分野での活躍は大変すばらしい。さらに出前授業を通して生徒と教員が地域と交流しており、工業高校の存在感を高めている。</p> <p>(4) 特別活動            ボランティア活動の生徒の参加率がやや少ないようである。学習と部活動の両立ができていないことは非常に重要なことであり、生徒の努力に敬意を表す。部活動への入部率が非常に高く、レスリング部の活躍もすばらしい。</p> <p>(5) 生徒指導            生徒達の爽やかな挨拶からも伺えるように、表情や態度、雰囲気など落ち着きがあり、地域住民として好感を持っている。昨年度のC評価からB評価にしたことは妥当である。</p> <p>(6) 人権教育            人権意識の啓発もまざまざできている。生徒と教員の相談体制が常にオープンであることが大切である。いじめの件数がゼロになることを目指してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者に毎月始めに「たより」が届くことを周知し、届かない場合は子どもに催促していただくようお願いしていきたい。生徒に対しては、保護者に必ず渡すように指導を継続していく。</li> <li>・ P T A総会への出席を、各地区ごとにP T A役員の方から促していただく。総会前の授業自主参観や、進路ガイダンスの機会を今後も設けたい。</li> <li>・ 図書購入に際し生徒からのリクエストを参考にし、館内の特設コーナーの設置や掲示方法の工夫により、一層の環境を整えたい。読書に対する意識改革を、図書館通信や昼休みの放送等を通して、今後も継続して図っていきたい。</li> <li>・ 授業改善を重ね、生徒には何らかの見えるフィードバックが出来るようにしたい。</li> <li>・ 日々の授業や小テストの実施など、基礎学力の向上に向けた指導を継続して取り組みたい。</li> <li>・ 地域住民の方々に本校の取り組みを知ってもらえるようにメディア等で取り上げられるような活動に力を入れていきたい。</li> <li>・ 生徒はものづくりに対して積極的に取り組んでおり、満足できる結果も収めることができた。今後更により結果が得られるように、継続して指導していきたい。</li> <li>・ ボランティア活動への意欲や意識の高さを具体的な行動に移せるよう情報提供を充実させたい。</li> <li>・ 学習と部活動の両立については、効果的な活動計画を含め課題を明確にして取り組んでいきたい。</li> <li>・ 家庭との連携を密にし、基本的な生活習慣が身に付くよう保護者に協力をお願いしていきたい。</li> <li>・ 非行防止教室、全校集会等での指導を通して、規範意識を高めていきたい。また、校門指導、登校指導を通して自主的なヘルメットの着用等の交通安全意識を高めた。</li> <li>・ 「人権だより」やその他の啓発資料を通して、人権尊重の意識を高める。</li> <li>・ いじめに対する意識を高めるために、学年当初に啓発する。いじめの早期発見、早期解決のために、教職員アンケートを実施する。</li> </ul>

評 価・提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>(7) 進路指導 就職希望者全員内定、進学希望者合格率100%など大いに評価できる。指導の充実、生徒の努力に敬意を表したい。アンケートの中で生徒側の進路指導情報の適時提供への評価が低いことが検討を要する。</p> <p>(8) 学校保健 出席停止者の減少は評価できる。学校保健は地道で継続した取組が求められるが、その通り実践されている。</p> <p>(9) 学校安全 予告無しの訓練も含めて防災訓練の回数を増やしたことは評価できる。</p> <p>(10) 学校行政 学校に訪問した際など丁寧な接遇で、環境もよく整備されている。</p> <p>2 重点努力目標について 工業高校の特質を生かし「ものづくりから人づくり・夢づくり・信頼される学校づくり」の目標が具現化されている。 重点努力目標に向けて教職員一丸となって取り組み顕著な成果を上げている。</p> <p>3 説明・公表について 適切だと思う。</p> <p>4 学校運営全般について 八工の卒業生が就職して活躍しているという事例を耳にする。例えば技能オリンピックでメダルを獲得するほどの活躍ぶり、中堅社員としてリーダー的存在で頑張っているなど嬉しい限りである。「出前授業」や地域に出向いての活動、各種イベントでの生徒の活躍など素晴らしいと思う。 卒業生の保護者の学校に感謝する投稿を読んだ。保護者も地域住民も、ものづくりの実績、部活動の活躍、高校生らしい挨拶に八工を大いに評価していることが伺える。 教員間で情報を共有し、へこたれない工業高校生を育ててほしい。 ハードな活動もあると思うので、事故の起こらないように気をつけてほしい。 素晴らしい進路実績であるが、新しい就職先の開拓を続けてほしい。工業高校の良さを中学生にPRし・少子化の中、生徒を確保してほしい。 生徒目線を忘れずに、いろいろな学校を参考にして、よりよい学校環境を作ってほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎学力の向上のために日々の学習活動の大切さと積み重ねの重要性を理解させ、行きたい企業へ1回の受験で合格できるよう学力の向上と定着を目指す。</li> <li>・ 2年次の早い段階から、進学する意義や目的を明確に持たせる指導を行い、3年次には明確な志望校の決定と進学に対する目標を持たせる。受験形態の多様化に対し正確な情報を提供し、本人に最もよい入試となるよう指導助言に努め、行きたい学校への合格を目指す。</li> <li>・ 引き続き基本的な生活習慣の確立を目指し、生徒自らが考えて行動できるように、保健だよりや掲示物の内容を工夫し、生徒保健委員会活動を通じた啓発活動について検討し、実践していきたい。</li> <li>・ 今後も予告無しの訓練を行い、緊張感を持って、生徒・教職員の意識向上に向けて努力を持続させる。</li> <li>・ 環境整備、丁寧な接遇の励行に更に努めたい。</li> <li>・ 今後とも重点努力目標を掲げ、工業高校の特質を生かし、ものづくりを通して人づくり、地域や産業界から信頼される学校となるよう生徒と教職員が一丸となって、保護者や地域の協力を受けながら努力していきたい。</li> <li>・ 今後もホームページや各たよりを活用し、分かりやすくタイムリーな情報発信に努め、はつらつとした生徒たちの活動知ってもらうように心掛けたい。</li> <li>・ 工業高校の持つ教育資産を活用し、生徒にいろいろな活躍の場を作り、社会人として自立していける力強い人間を育成していきたい。</li> <li>・ 1学年2学科2クラスになり、より生徒一人ひとりに目を向け、きめ細やかな指導に心掛けていきたい。</li> <li>・ 入学を希望する生徒の確保を目指し、引き続き、一日体験入学、中学校説明会等においてきめ細かい説明を行い、工業高校のすばらしさをPRしたい。</li> <li>・ 常に生徒の安全に配慮し、生徒達が安心して学校生活を送れるよう努めたい。</li> <li>・ 学校運営全般について高い評価を得ていることに慢心せず、新しい試みに挑戦していく意識を教職員一同が持ち、生徒にも高い目標を持たせるような指導ができるよう努めたい。</li> </ul>